



国際酪農連盟日本国内委員会

Japanese National Committee of International Dairy Federation



IDFホームページ/<http://www.fil-idf.org/>ファクトシートより

IDF文書をJIDF事務局が仮訳

乳製品の賞味期限

IDFファクトシート2012年2月

包装済食品に表示された賞味期限の情報は、消費者が食品を購入または消費するときの選択に重要な役割を果たします。賞味期限は食品の品質、安全性および便益に関する情報を消費者に提供することができます。

賞味期限とは？

賞味期限は、適切な保存条件が満たされたとして、ある食品が変性し始める前、もしくは安全でなくなるまでの保存期間について、消費者へ向けたガイドとなります。多くの食品の場合と同様、保存中の温度管理が重要になります。

どのような食品であっても製造後すぐに賞味期限のカウントダウンが始まります。賞味期限は、原料の品質、製造工程、包装、輸送および最終食品の保存条件のような要因に大きく影響を受けます。

食品製造者は、ある食品が品質と微生物学的な安全性をどれだけ長く保持するかについて、異なる用語を使っています。例えば、「この日まで最良」、「この日までお使いください」、「この日まで売れます」、「製造日」または「包装日」のような表現が食品処理業者によって使われていますが、消費者側で誤解を招くことがあります。

これらの用語やその他の有益な表示情報の意味を一般的に説明すれば、消費者にとって乳製品の賞味期限を理解する一助になると考えました。

「この日まで最良」または「耐用期間」の日付表示

「この日まで最良」または「耐用期間」の日付表示は、未開封の食品が、適切な保存条件で保存されたとして、製造者が表示する新鮮度、味、栄養価またはその他の特徴を保持する時間の期待値を表しています。「この日まで最良」を過ぎた食品は、必ず



IDFホームページ/<http://www.fil-idf.org/>ファクトシートより

しも消費者にとって危険という訳ではなく、もはや最良の品質でなくなってしまったかもしれないということです。したがって、「この日まで最良」日付は、食品の安全性とは関係がありません。

「この日まで最良」日付はその食品の新鮮度に関する情報（すなわち、その食品の製造後の経過期間またはいつ製造されたか）を提供するだけでなく、未開封乳製品について、期待できる賞味期限をも記述しています。

「この日までお使いください」表示

多くの国々では、「この日までお使いください」表示は、その食品が安全に消費できるまでの日付を示しています。したがって、「この日まで最良」日付とは異なり、「この日までお使いください」表示を正確に決めることが食品の安全性を保証する上で必須になります。指定した日付の後で消費したときに安全上のリスクを呈するような極めて腐敗しやすい食品にこのような用語が使われます。しかしながら、ある国（たとえば、米国）では、「この日までお使いください」表示は通常、最良の品質を指すので安全性とは関係ないことがあります。

食品の安全性にこの表示の形を用いる国では、「この日までお使いください」日付を過ぎてしまえば、その食品の販売と消費を推奨していません。

「この日までお使いください」表示を適用することを決断させる程度まで腐敗しやすい食品の好例が生乳といえます。

その他のコード日付表現

「この日まで売れます」、「製造日」、「包装日」または「この日に包装」のような表現を履歴の追跡や保存の目的で使う製造業者もあります。包装済み食品の表示に関するコーデックス一般スタンダードは前述した用語の定義を次のように記述しています。

「製造日」は食べ物が、記述されたとおりの製品になる日付を指します。

「包装日」は「この日に包装」としても知られますが、食べ物が直接、容器に充填された日付で、究極的にはその包装形態をとって販売されます。



IDFホームページ/<http://www.fil-idf.org/>ファクトシートより

「この日まで売れます」は、消費者に販売提供する最後の日付であり、その後、家庭での適切な保存期間が残されています。

翻訳：JIDF事務局

编者注: 仮訳の正確性、完全性、有用性等についてはいかなる保証をするものではありません。参考資料として扱い、内容に疑義が生じた場合は英文の原文をご確認ください。